

だんだん

よし、来い

5月8日(火)、松茸神社(犬伏)で行われた「七つ参り」。ふもとから山頂の社殿までは、大人でもきつい登山道です。最後の急坂をあと一步で登り切る直前、突然お父さんが振り返り、必死でついてくるわが子をパチリ。成長の証を決定的シーンでとらえました。(P2・3)

主な内容

●[特集]

登って一人前 七つ参り 2-3

- 内田勝男氏講演会 国技大相撲…………… 4
- 決まりました新三役…………… 5
- 地域の風～支所からのたより～…………… 6-7
- oh! my クラス/なじもなじも ほか 8-9
- まちの話題 TOPICS…………… 10-11
- 体育施設使用料一覧…………… 12-13
- お知らせ・ガイド…………… 14-19
- イチオシマップ ー朝やけ・夕やけー…………… 20

登って一人前

松茸神社 七つ参り



5月8日(火)、国の重要文化財松茸神社(犬伏)

で、数え歳7つの男児が初参りする「七つ参り」が行われました。同神社は古くから松之山郷66か村の総鎮守だったこともあり、松代・松之山地域の子どもたちはもとより、関東など他県からも参加。22人の「七つ」が、山頂まで登りきり、一人前になったお祝いを受けました。

荷物を背負って登山

朝6時、犬伏集落から約2km山あいに入ったところにある松茸神社登山道入口は、濃い朝もやに包まれています。赤みを帯びた朝日が射し込む杉林の中に参道が伸び、その中に一人、また一人と七つ参りに参加する人たちが入っていきます。

数え歳七つの子を中心、親子や家族、親せきの人たちなど数人から十数人のグループもあります。大人たちはほとんどの人が段ボール箱や大きなリュックなど荷物を背負っています。

参道は、犬伏の人たちにより数日前に整備・清掃してあって、山頂までの約1kmを気持ちよく登ることが出来ます。犬伏からのルートのほか菅刈、芋島からのものがあり、それぞれ集落の人たちによって管理・整備されています。

とは言っても、標高差約100メートルを一気に登る急坂で、斜面に付けられた段々に足を一歩ずつ置きながら登っていくのはかなりきつ、大人でも約20分、七つの子どもが登るにはかなりハードな道のりです。だからこそ、この道を一人で登り切ったら「一人前」として認められてきたのでしょう。

山頂は大にぎわい

松茸山山頂は標高365メートル、頂上部を平たんにして、本殿が建てられています。明応6年(1497)建築のこの建物は、間口が3間(背面4間)、奥行きが7間もあり、よくも山の上にこんな大きな建物を建てたものだと思嘆させられます。この偉容が信仰対象としてはありがたく感じられ、文化財としての価値も高めているようです。

境内には、すでに多くの人たちが集まっています。社殿を掃除する人、朝食をとる人、売店の準備をする人などさまざまです。それからも次々に参拝者が訪れ、7時過ぎには境内に人がいっぱい、最終的には、約250人が参加しました。

境内(神社わきのわずかな平地)では、親子や親せき・縁者が敷物を広げて祝いの宴を張ります。赤飯や煮物などの料理や飲み物がふるまわれ、子や孫の健やかな成長を祝いませす。背負ってきた荷物はこれです。



特別なごほうび

午前8時、本殿内でおはらいが始まり、七つの子どもたちは神妙に正座して神主の祝詞に聞き入ります。おはらいが済むと、祝いの宴はさらに盛大に。



子どもたちは、犬伏のけやきの会(柳一則会長/会員18人)が運営するおもちゃの販売所で欲しいおもちゃをねだります。今日ばかりは特別、数千円から1万円以上のおもちゃが飛びように売れます。「そんなぜいたくな…」と野暮なことは言いっこなし。子どもたちにとってもこの日買ってもらったものは特別で、ずっと大事に扱うという事です。おもちゃの中でも特に人気となっているのが、けやきの会会員手作りの白木の刀とけやき造りの軍配。各3本ずつしかなく、抽選で購入者が決まります。なか

には、両方とも当たる強運の持ち主も。もとも親にとつては、相応の消費を伴うので「財布にも響く(笑)」と、うれしい悲鳴といったところですよ。

子どもたちの感想です。

(敬称略)

◇小島日向(太平) お父さんとじじいといっしょに来ました。足が疲れたけど楽しかった。ドラえもんタケコプターを買ってもらってうれしかった。

◇村山 翔(千年)

登るのは大変だったけど楽しかった。登ってからは追いかけてこやかくれんぼができてうれしかった。ロボット買ってもらったよ。

◇小口悠炉(松之山)

お兄ちゃん、お父さん、おじいちゃんに登りました。楽しかった。買ってもらったリモコンのヘリコプターでいっぱい遊ぶんだ。

父親の小口武宏さん(47歳)は、「自分も登ったので、だれもが七つになったらここに来るものと思っています。世代が受け継がれる感じがしてうれしいですね」と感慨ひとしおのようです。

これからも続けて

七つ参りの運営の中心は犬伏集落

とけやきの会。まつりの準備や参道の整備はもちろん、雪囲いや屋根の修理、定期的な点検などで、年間17〜18回も登るといいます。

犬伏区長で同神社氏子総代の山本



善平さん(68歳)は、「昔からやってきたことなので、それほど大変とは思っていません。いつごろから七つ参りが行われていたのかは分かりませんが、明治以前は女人禁制の地で、女性はふもとの中院でお参りしていました。今は女の子もたくさん登ってきます。ずっと続いてほしいですね」と語ります。



けやきの会代表の柳一則さん(53歳)は、「地震と大雪のため、3年ぶりに本殿で開催できてうれしいです。自分たちも祝ってもらったので、運営にかかわるのは当然だと思っています。子どもたちに引き継いでもらいたいですね」と次代への継承に期待を寄せます。

午前10時すぎ、人が下りた松茸山は、もとの静けさに戻っていました。

国指定重要文化財 松茸神社本殿

松茸神社は平安時代の大同2年(807)、征夷大将軍坂上田村麻呂が奴奈川姫を祀るために建立したと伝えられます。上杉謙信など戦国武将たちの祈願所でもあり、古くから松之山郷66か村の総鎮守として松代・松之山地域の人々の信仰を集めてきました。

標高365メートルの松茸山頂上にある現在の本殿は室町時代の明応6年(1497)に建てられたもので、国の重要文化財に指定されています。寄棟造り、梁間3間、桁行7間の奥行き深い本殿内には、朱塗りの宮殿や安土桃山時代のものといわれるみこしなど、往時をしのばせる貴重な文化遺産が納められています。



決まりました 新三役

田口市長・大島副市長・丸山副市長・村山教育長



初庁議（5月21日(月)）にのぞむ新三役
左から田口市長、大島副市長、丸山副市長、村山教育長

4月1日付けで副市長に大島貞二氏と丸山俊久氏が、5月18日付けで教育長に村山潤氏が就任し、田口直人市長を中心とする市の新しい執行部体制が固まりました。また、これまで教育長として市の教育振興に貢献した井口カズ子氏は、5月17日で任期を満了しました。

社団法人十日町青年会議所創立50周年記念 特別講演会

内田勝男氏 講演会

国技大相撲

今年、(社)十日町青年会議所(児玉義昭理事長)が創立50周年を迎え、その記念事業として5月13日(日)、第23回わんぱく相撲十日町場所と元日本相撲協会理事長の内田勝男氏による特別講演会が行われました。情報館で行われた講演会には、市内の小・中学生や相撲愛好者など約150人が参加しました。内田氏は「国技大相撲」と題して講演し、大相撲のだいご味や競技以上に必要な心の修練について触れ、会場に詰めかけた少年力士たちを励ました。講演の内容を抜粋してお知らせします。



「得意技はなんですか？」
内田さんに質問する少年力士たち

内田勝男氏(元大関豊山)
新潟県新発田市出身、昭和12年生まれ。時津風部屋元横綱双葉山に師事し昭和36年初土俵。平成10年から2期4年、日本相撲協会理事長を務める。

相手を

敬つてこそ競技

今日、わんぱく相撲十日町場所を観戦していて、立派な取組みだったことに相撲に生きてきた者として心強く思いました。何より、立会いに身をかかわす「変化」がなく、みんなが正々堂々と取組む姿がうれしいです。変化とは相手を裏切ることでもあります。競技は相手があつて成立するものであり、敬う気持ちが大切ですね。その表れとして、土俵に上がると蹲踞(すんくわ)をするのです。

また、相撲には「かばい手」という動作があります。これは相撲特有のもので、かばい手とは、取り組



みで力士同士が重なって倒れたとき、上の者が先に地面に手をつけて相手を保護することです。これは、負けにはなりません。相撲のみならず、スポーツにはこの相手を思いやるルールがあります。弱い者を保護する、弱い者いじめをしない。一般社会でもなくてはならない精神です。近年、このような規範が乱れているように思います。あいさつ、言葉遣い、マナーなど小さいうちからきちんと身に付けることは、社会生活の中でも大切なことなのです。

新潟県は全国でも力士を多く生み出しました。名だたる力士もいます。皆さんも身体も心も強い力士を目指して頑張ってください。

武道館相撲場(総合体育館内)で行われたわんぱく相撲十日町場所には、市内小学校の3年生と6年生30人が参加し、熱戦を繰り広げました。学年別総当たり戦で競技は行われ、行司(審判)から名前を呼び出されると緊張の面持ちで土俵に上がりました。6年生の部で優勝した佐藤崇さん(十日町相撲連盟)は、「2年のときから相撲を始めました。礼儀は厳しいけど勉強になります。もっと練習して強くなりたいです」と力強く話していました。競技終了後には参加者にちゃんこ鍋が振る舞われ、すいたおなかを満たしていました。

教育委員長を決定

5月17日(木)、平成19年十日町市議会第1回臨時会が行われ、村山潤氏を教育委員とする提案が同意されました。翌18日(金)には定例教育委員会が開催され、互選の結果、高橋嵩一氏が教育委員長に、村山潤氏が教育長に決定しました。

5人の教育委員は次のとおりです。(敬称略)

- 林 眞砂子(山崎・58歳)
任期Ⅱ平成20年5月17日まで
- 高橋 嵩一(松代・65歳)
任期Ⅱ平成21年5月17日まで
- 丸山 進(原田・67歳)
任期Ⅱ平成21年5月17日まで
- 柳 能弘(松代・65歳)
任期Ⅱ平成22年5月17日まで
- 村山 潤(春日町3・57歳)
任期Ⅱ平成23年5月17日まで

【村山 潤氏 略歴】

千葉大学卒。旧十日町市企画財政課を皮切りに税務課、市民生活課、雪害対策室、リゾート推進室、商工観光課などの業務に従事。市民生活課長、企画人事課長を経て平成17年から新十日町市総務課長、平成18年から議会事務局長を歴任。

退任にあたり



前教育長
井口カズ子

長い間ありがとうございました。旧十日町市で3年、暫定教育長を1か月半、そして新市の教育長を2年務めさせていただきました。

この5年間は私どもの地域にとり正に激動の年月でありました。熟慮・決断に至った平成の大合併、その間に起きた未曾有の中越大震災、20年ぶり・60年ぶりと続いた大豪雪、夏の土砂災害。教育界にも全国的ないじめ・自殺問題の波及…

そんな中で合併市の新しい出発は大きな励み・鍵でした。当然、違和感はいろいろとありましたが、市民の皆さんの大きなエネルギーの中で一体感が醸成されてきています。

第3回大地の芸術祭、文化スポーツ、教育活動において青少年の国レベルでの皆さんの活躍も元気を添えてくれました。今後更に市は大きく発展できると期待しています。

力不足ではありましたが、この激変の時期を行政にいた一人として皆さんとともに歩けたことに感謝し、退任のごあいさついたします。

まつだいたい

松代支所
☎597-2220

国境を越えた交流

星峠集落の山間農法をイギリスへ

4月20日(金)～30日(月)までの10日間、星峠集落の5人の皆さんが、大地の芸術祭で交流が生まれたイギリスのグライステールを訪問しました。

グライステールは、観光地として名高いイギリス中部の湖水地方の小さな村です。今回の訪問は、昨年の大地の芸術祭で星峠集落に1か月間滞在し、作品制作・交流活動を行った「グライステール・アーツ 七人の侍」が滞在を終えるときに約束し、実現したものです。

グライステール・アーツは、現在ロウソクパークという公園を整備しています。その中で、敷地内の斜面を生かした棚田風の畑を造る計画があり、棚田で有



の山菜を使った天ぷらや煮物の料理教室も行い、現地の人にとっても好評でした。今回の訪問に参加した山岸公男さん(星峠・57歳)は、「11月に日本料理イベントをロンドンで行いたいので、また来てもらえないかと言われています。遠くで大変ですが、集落で話し合っって前向きに考えていきたい」と今後の継続的な交流に意欲的でした。

松代の自然

ジョウビタキ



ジョウビタキ

秋の早いうちから、か細い声で「ヒッヒッ」と鳴いて人家の近くまでやってくるジョウビタキ。冬鳥として渡ってくる小鳥たちは、集団で来るのが普通ですが、ジョウビタキは単独で来るらしく、一人ぼっちでいるのを見かけます。スズメくらいの大きさで、きれいな色彩を帯びています。敏しやう性がなく、割合に近くくことが容易なので、観察しやすい小鳥です。平地に移動する途中でこの辺りに立ち寄るだけですが、春になって北へ帰る途中にも、またこの辺りではばらばらと過すので、春にも「ヒッヒッヒッ」という声が聞けます。行きと帰りに2度、その声を聞けるというのも珍しいですが、大声でにぎやかに鳴かないので、ひっそりと耳を澄ます必要があります。

(文) 高橋八十八
写真 米持美恵子

「小さな骨の美術館」開催中!

普段はあまり目にすることがない動物たちの骨。けれど動物の骨には、新しい発見や美術品のような美しさが隠されています。松之山のうさぎの全身骨格や今年柏崎に漂着したイルカの骨格など、さまざまな動物たちが知られざる骨の世界へと導いてくれます。骨に触るコーナーも好評です。

- 会期 ～7月8日(日)まで(月曜日休館)
- 会場 まつだいたい農舞台ギャラリー(まつだいたい駅から徒歩2分)
- 開館時間 午前10時～午後6時
- 入場料 大人500円、小中学生300円
- 作品数 骨格標本、はく製など約240点



●問合せ まつだいたい農舞台 (☎595-6180)

ながまつだいたい通信

中里支所
☎763-3111

風薫る 第21回黄桜の丘桜まつり 短歌会

第21回黄桜の丘桜まつりが、4月29日(昭和の日)、宮中の黄桜の丘公園で開催されました。暖冬少雪で早咲きが心配されましたが、当日は、祭りに合わせたかのような八分咲きの黄桜の下で短歌会が開催され、350を超える応募の中から選ばれた入賞作品が読み上げられました。選者の柳照雄さんは、全体評の中

で、「黄桜やその花の咲く丘、信濃川に思い思いの愛着を寄せて歌った作が多く、今冬の特異な季節の変化に注意を払い、素材として詠み生かすなど歌材の幅を広げる工夫が目にとまりました」と年々向上する詩的センスを評価していました。



入賞作品は次のとおりです。(敬称略)

一般の部

【黄桜の丘大賞】

黄桜の大樹仄かな温みあり
触れて仰げば花盛りなり
(中条中町 岡田正喜)

【観光協会賞】

渡船場もトロッコ列車も賑ひし
昔と惚ぶ黄桜の丘
(水口沢 高橋銀一)

【中里商工会賞】

黄桜の花一輪の帯しめて
立のまつりに師の帰りこよ
(本町1 関谷美繪子)

ジュニアの部

【黄桜の丘大賞】

まらまらと光かがやく信濃川
どこまで行くの長い道のり
(田沢小5年 関 佳奈)

【観光協会賞】

黄桜が日ざしとあびて咲いている
空に向かっのびのびのびる
(中里中1年 渡邊沙也佳)

【中里商工会賞】

そよ風にふかれて笑う黄桜に
みとれて笑うみんながいるよ
(田沢小5年 樋口侑里奈)

ウォーターキャンドルでお出迎え

貝野地区振興会(阿部隆嗣会長)は、同地区の温泉施設「ミオンなかさと」の利用客に楽しんでもらおうと、隣接する水田にウォーターキャンドルを設置しました。これは、田植え前の30アールの水田に水を張り、強化和紙で作った140余りの灯ろうを浮かべたものです。設置に参加した中島哲雄さん(堀之内・51歳)は、「周りが田んぼでありふれた風景ですが、見方を変えれば水田も湖になります。資源がなければ知恵を出して地域を活性化しようと、みんなで取り組みました」と話していました。設置は大型連休中の午後7時から11時ころまでの期間限定でしたが、訪れた温泉利用客などは、一面に広がる幻想的な光に感動しながら帰路についていました。





中条中学校1年1組 23

「35人がみんな仲良く楽しい 無敵最強クラス ~友だち=世界1の宝 感謝の気持ちを大切に~」。1年1組の生徒たちの好きな言葉を集めてできあがったクラス目標です。
 学校全体で取り組んでいる「あせまみれ運動(あいさつ・整理整頓・まとまり・身なり・礼儀)」は、生徒会が中心となり生徒一人ひとりの気持ちの中にしっかりとほぐくまれています。



小杉研二郎さん——みんな明るくてすくなく元気がいいクラスです。これから体育祭や合唱コンクールがありますが、もちろんやるからには、目指すのは1番！中学校の先輩を見てみると、礼儀正しくて後輩に優しく「偉大なあ」と思いますが、自分もそんな先輩になりたいから、2・3年生からも「1年生はすごい！」と思われるようになりたいです。
 木村哲先生——1組35人、みんなが仲が良く楽しくパワーあふれるクラスです。入学したときから元気よかったですね。元気があり過ぎて静かになるまでに時間がかかる、その辺メリハリをつけるようになっていってほしいな。これからのいろいろな行事を経験していくことになるけれど、集団の中で遠慮せずに、思いきり楽しんで参加してほしいと思います。

光ケーブルネットワークで地域が変わる VOL.24

企画提案会 開催に向けて

公募型指名企画提案会は、4月17日(火)26日(木)の間、参加事業者の公募を行いました。その結果、複数の事業者で構成される連合体も含め、3事業者の応募がありました。これを受け、市では5月2日(水)に指名審査委員会を開催し、応募のあった3事業者すべてが参加資格要件を満たしていると判断するとともに、同日付で指名しました。
 現在、市が示した企画提案書募集要項(仕様書)に基づき、3事業者が具体的な提案書作成作業を行っています。

◆連携事業者 選定のポイント

選定委員会では、評価の手法を、ほかの事業者と比較をして優劣を付ける「相対評価」で行うことを決めていきます。また、評価の手法や過程の透明度を高めること、参加事業者から提出される提案書ができるだけ統一された内容となることを目的として、事業者選定にあたってのポイントの概要を公開しました。

◆今後の予定

第3回(5月31日(木))・第4回(6月11日(月))の事業者選定委員会、評価・選定にあたっての事前準備を行います。6月17日(日)に行われる企画提案会終了後、第5回選定委員会を開催し、同日付で3事業者の順位付けが行われる予定です。この順位付けを受け、6月25日(月)には連携する事業者を確定する予定です。

※次回、6月17日(日)に行われる企画提案会の概要などについてお知らせします。

おーい！昔へ二十三

「熊石権現」の巻 (天池)

今からずーっと昔のこと、天池のムラの上手に大きな石がありました。その石は熊の形によく似ていたので、だれ言うともなく「熊石」と呼んでいました。

ところがあるとき、村人の一人が「こっけのつけ石をこのまんまにしておかな、もったいななく」と言い出すと、ほかの村人たちも、「はちや、これをかち割って石うすを作ったらなじだべ」「そだそだ、そうしよ」と衆議一決。さっそく石工を呼んで石うすを作らせました。



すると、大きくて立派な石うすが48個もできたので、村人たちは大喜び。十日町の市へ持って行って「丈夫な石うす、熊石で作った石うすだよ」と売りに出すと、「おれに

にもなりました。「何か悪いことが起きねつけばいやんだがな」…。
 その年の夏は大雨続きでした。くる日もくる日もバケツをひっくり返したような大雨

くれー」「うちにもくれー」と飛びように売れ、あつという間に売り切れてしまいました。村人たちは、思いがけない大もうけにほくほくでしたが、何となくうしろめたい気持ち

が続き、いつときの晴れ間さえ見られませんでした。雨が降り出してからちようど48日目の夕方、ごーつという地鳴りとともに大規模な山抜けが起きて、下の田んぼを埋めてしまいました。ちょうど熊石があつたあたりです。村人が調べてみると山抜けは48か所にも及んでいました。ハツと思いがたることがありました。「こら、熊石のたたりに違ね」「このまんまにしておくともたでつけ災難がふりかかるぞ」。村人たちはあれこれ思案した結果、「熊石を神様としておまつりしよう」ということになり、石うすを作ったときの石のかげら48個を拾い集めました。そして、その一つひとつに「熊石大権現」と書いて石のほくらに納めて盛大におまつりをしました。するとそれからは、山抜けも悪いことも起きなくなりました。村人たちは、ムラが熊石に守られていることを、あらためて知らされました。48個の熊石大権現は、今も天池の鎮守境内にあるということです。



課題山積

この「なじめ、なじめ」のコーナーで、これまでは収入役の立場で、行政運営に関連づけるながら所感を述べてまいりましたが、19年度から副市長ということで、引き続きお付き合いいただくようお願いいたします。

私の主な所管事項は産業、観光、環境、農林、建設、上下水道部門などですが、合併後の新市の総合計画をもとに、山積する課題に具体的に取り組んでまいります。

たとえば、いわゆる2014年問題です。北陸新幹線の開業がほくほく線に与える影響は甚大であり、その対応が急務です。本県全体で見れば、上越新幹線

(湯沢から新潟)がどうなるのか、どうしなければならぬのか、ということが一番のテーマになっていきます。当たり前ですが、電車に乗る人はビジネスや観光などそれぞれ目的があり、無理矢理乗せるわけにはいきません。これまでも大きな課題として検討してきましたが、より一層の取り組みを開始する必要があります。ほくほく線の問題を議論することは飯山線のことでも重要です。道路問題も検討する必要があります。国道117号の高規格化の検討などです。これらの課題は、一自治体だけの問題ではありませんが、当市としての基本的な考え方をしっかりと持つ必要があります。

このような大きな課題が山積していることから、その道の有識者に十日町市ステップアップ委員会をお願いすることになりました。経済、医療、運輸、情報、道路問題など大きな地域課題に提言をいただきながら本市の進むべき方向を的確に見極めていく大切な時期にあると思っております。これからも、地域の課題などを皆さんにお知らせしながら、機会を見つけてご意見もお聞きしたいと考えているところです。



保育園幼稚園共用化スタート

5月13日(日)、学校法人下条学園で、むつみ保育園むつみ幼稚園共用化記念式典が行われ、役員や地元関係者、職員など約120人が出席しました。下条保育園の老朽化や近年の少子化に伴い、数年前から市と地元で検討してきたもので、この4月ようやく共用化が実現しました。これに伴って、既設の幼稚園の園舎に3歳未満児の保育室が増築され、19年4月1日現在で、幼稚園・保育園合わせて120人の園児が在籍することになりました。式典では大嶋紘一幼稚園長が、「これから新しい伝統が作られます。今日その1ページが開かれることになりました」と話し、式の最後には、年長組の子どもたちが園歌「むつみの子」を斉唱し、元気な歌声を披露しました。

交通安全を心がけよう

5月12日(土)、春の交通安全運動の一環として、「交通安全フェア」が妻有ショッピングセンター駐車場で開催されました。パトカー・白バイとの記念撮影やちびっ子白バイ制服試着、エアバッグ・シートベルト作動体験、交通安全ビンゴゲームなどが行われました。多くの親子連れが参加し、子どもたちには「よい子の交通安全約束免許証」がプレゼントされました。タンプカーを使用した巻き込み実験も行われ、訪れた人は大型車による事故の恐ろしさを実感していました。



山あいのにぎわい 越後田舎体験

5月中旬より、都会の子どもたちが農村生活を体験する「越後田舎体験事業」の春の交流が市内各地域で行われています。5月16日(木)から3日間、葛飾区立小松中学校の3年生89人が蓬平集落や名ヶ山集落などで民家宿泊や農作業などを行いました。名ヶ山集落には19人の生徒が6戸のお宅へ民泊。出迎えた小海公さん(54歳)は、「受け入れを始めて2年目になります。生徒たちが来てくれるとおらの中がにぎやかになります。生徒たちとの農作業は楽しいですよ。旧名ヶ山小学校を使って体験農園ができたらいいなあ」と笑顔で話していました。5月から6月までに、関東から7校約800人の生徒が修学旅行や総合学習の一環として市内に田舎体験に訪れます。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係(☎757-3112内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

tokamachi topics

市役所 フォ〜カス 39

入選しました 市勢要覧「散歩みち」

平成18年1月に発行した十日町市勢要覧2006「散歩みち」が、平成19年全国広報コンクール(日本広報協会主催)広報企画の部で入選しました。

この要覧は、市民が新十日町市を身近に感じられるように、10のテーマごとに歩くという設定で編集し、施設マップや郷土料理のレシピを別冊付録として全世界に配信しました。

多くの市民が登場し、屋号や名字ランキング、積雪深図など十日町ならではのデータを盛り込んだことなどが評価されました。

農舞台で味わう山菜料理

5月12日(土)・13日(日)の2日間、まつだい農舞台で毎春恒例の「山菜を楽しむ会」が開催されました。遠くは仙台市など、市内外から多くの参加があり、2日間で延べ78人が春の味覚を満喫しました。今年は、15種類の山菜を使い、揚げたての天ぷらやフキの炊き込みご飯、山菜汁などの20品の料理が並びました。上越市から参加したグループの人たちは「地元ならではの山菜料理が食べたくて、ここ数年参加しています。この会場では農作業風景やアート作品を眺めながら料理を味わえるので、一層おいしさが増します」と話し、味覚も視覚も楽しめる春の催しに満足そうでした。



第4回大地の芸術祭へキックオフ!

5月7日(月)、東京のヒルサイドプラザで大地の芸術祭東京集会所が開催されました。2009年に開催予定の第4回大地の芸術祭に向け、プロデューサーを務める福武總一郎氏やディレクターを務める北川フラム氏が活動の方針を語り、地域内外のサポーターが関係者に協力を呼びかけました。地元からは田口市長、小林津南町長のほか市議や行政担当、関係団体、地域の協力者など約40人が参加。首都圏の関係者約200人とともに次回の成功に向けて協力を誓い合いました。

地域を見つめ将来を考える 里山学会

5月19日(土)、松之山自然休養村センターで、第13回里山学会(松之山野鳥愛護会主催)が行われ、市民や都市部の学生など約100人が参加しました。里山学会は、里山の将来を考え地域の活力を生み出そうと、各界の識者を招いて研究発表や講演を行なっています。「里山・里人が元気であるために」と題した今回は、嘉田良平さん(アマタ持続可能経済研究所顧問)など4人が、市場の現状や里山農業の持続性について講演しました。後半は、講演者をパネラーに「里山の魅力と活力ある地域づくり」と題したパネルディスカッションも行われ、里山の保全と再生について議論が交わされました。



体育施設使用料一覧 個人使用

区分	種類	個人使用料					問合せ
		一般・高校生	中学生	小学生	幼児		
A券 総合体育館 (トレーニング室を含む) ※A券でB券の施設も利用することができます	1回券 (1回の入場につき)	一般 400円 高校生 300円	150円	-	-	A	
	定期券						
	1か月券	2,500円	2,000円	1,000円	-		
	3か月券	5,000円	4,000円	2,000円	-		
	6か月券	7,500円	6,000円	3,000円	-		
B券 総合体育館 (トレーニング室を除く) 市民体育館 川西総合体育館 松代総合体育館 松之山体育館 武道館	1回券 (1回の入場につき)	200円	100円	100円	無料 (高校生以上の 同伴が必要)	A B C E	
定期券							
1か月券	1,000円	500円	500円	-			
3か月券	2,000円	1,000円	1,000円	-			
6か月券	3,000円	1,500円	1,500円	-			
12か月券	5,000円	2,500円	2,500円	-			
陸上競技場	1回券 (1回の入場につき)	200円	100円	100円	無料 (高校生以上の 同伴が必要)	A	
	定期券						
	1か月券	1,000円	500円	500円	-		
	3か月券	2,000円	1,000円	1,000円	-		
シーズン券	3,000円	1,500円	1,500円	-			
吉田クロスカントリー 競技場	1回券 (1回の入場につき)	300円	150円	150円	無料 (高校生以上の 同伴が必要)	A	
市民プール	1回券 (1回の入場につき)	300円	200円	200円 (高校生以上の 同伴が必要)	100円 (高校生以上の 同伴が必要)	A	
松代プール 室野プール 蒲生プール	1回券 (1回の入場につき)	300円	200円	200円 (高校生以上の 同伴が必要)	100円 (高校生以上の 同伴が必要)	C	
松之山プール	1回券 (1回の入場につき)	300円	200円	200円 (高校生以上の 同伴が必要)	100円 (高校生以上の 同伴が必要)	E	

※十日町市総合体育館のトレーニング室を利用する場合は初回に登録講習会の受講が必要です。

申込み・問合せ	利用施設	問合せ
	A	十日町地域の体育施設
B	川西地域の体育施設	川西総合体育館 ☎ 768-2167
C	松代地域の体育施設	松代総合体育館 ☎ 597-3752
D	中里地域の体育施設	中里公民館 ☎ 763-2493
E	松之山地域の体育施設	松之山公民館 ☎ 596-2265
F	スポーツパレス川西	松葉荘 ☎ 768-2242



十日町市陸上競技場



十日町市総合公園

楽しもうスポーツ、つくろう健康 市内の体育施設の使用料をお知らせします。

体育施設使用料一覧 専用使用

施設名	専用使用料 (1時間)	問合せ	
総合体育館	アリーナ	1,100円(1/2面は1/2料金)	A
	アリーナ照明	2,000円(1/2面は1/2料金)	
	屋内グラウンド	1,100円(1/2面は1/2料金)	
	屋内グラウンド照明	500円(1/2面は1/2料金)	
	屋内グラウンド暖房	1,500円	
会議室、選手控室、放送室	500円(1室につき)		
市民体育館	アリーナ	550円(1/2面は1/2料金)	A
	アリーナ照明	1,000円(1/2面は1/2料金)	
	ステージのみ	300円	
	小室(更衣室を含む)	200円(1室につき)	
川西総合体育館	アリーナ	1,100円(1/2面は1/2料金)	B
	アリーナ照明	2,000円(1/2面は1/2料金)	
	ステージのみ	500円	
	武道場(柔道、剣道、空手、相撲)	1室 300円(8時30分~17時30分) 1室 500円(17時30分~21時30分)	
	会議室(大)、研修室	1,000円(1室につき)	
会議室(小)、放送室	300円(1室につき)		
中里体育館	アリーナ	400円(1/2面は1/2料金)	D
	アリーナ照明	500円	
	ステージのみ	200円	
松代総合体育館	アリーナ	1,100円(1/2面は1/2料金)	C
	アリーナ照明	2,000円(1/2面は1/2料金)	
	ステージのみ	500円	
	柔道室	550円(8時30分~17時30分) 1,000円(17時30分~21時30分)	
	会議室	500円	
和室	300円		
松之山体育館	アリーナ	550円(1/2面は1/2料金)	E
	アリーナ照明	1,000円(1/2面は1/2料金)	
	ステージのみ	300円	
	ミーティングルーム	200円(1室につき)	
武道館	相撲場、空手道場、剣道場、柔道場	550円(8時30分~17時30分) 1,000円(17時30分~21時30分)	A
	会議室	250円	
市民ハスポートセンター	指導員室、会議室、ワックスルーム、選手控室(A~E)	250円(1室につき)	A
吉田クロスカントリーコース	ボランティアルーム、研修室、多目的室	(1室につき)ただし、大会400円会等で利用する場合は、競技場の利用に含まれる)	A
高道山体育館	350円(照明料含む)	D	
笹山野球場	800円	A	
真田野球場	300円	A	
橘運動場	300円	B	
中里グラウンド	500円	D	
夜間照明	6,000円		
城ヶ丘テニスコート	150円(1面につき)	A	
夜間照明	600円(1面につき)		
松之山テニスコート	200円(1面につき)	E	
夜間照明	600円(1面につき)		

施設名	専用使用料 (1時間)	問合せ	
総合公園	野球場	800円	A
	夜間照明	6,000円	
	テニスコート	600円(1面につき)	
	夜間照明	600円(1面につき)	
信濃川運動公園	野球場(A~C)	500円(1面につき)	A
	テニスコート	150円(1面につき)	
	サッカー場	450円	
水沢運動公園	野球場	300円	A
	テニスコート	150円(1面につき)	
	ゲートボール場	150円(1面につき)	
	夜間照明	600円(1面につき)	
庚塚運動場	野球場	800円	B
	夜間照明	6,000円	
	テニスコート	200円(1面につき)	
	夜間照明	600円(1面につき)	
青少年・岩野山・飛渡・東部運動広場	300円	A	
当間多目的グラウンド	8,000円(1面につき)	A	
中子運動場	300円	B	
白倉運動場	300円	B	
倉俣グラウンド	300円	D	
松代グラウンド	300円	C	
松之山グラウンド	500円	E	
夜間照明	6,000円		
陸上競技場	競技場	2,200円(大会などで独占的に利用する場合) 1,000円(練習会などでほかの利用者とともに利用する場合)	A
	本部、役員室、審判員室、会議室	1室 250円(大会などで利用する場合は、競技場の使用料に含まれる)	A
吉田クロスカントリーコース	競技場	4,000円(大会などで独占的に利用する場合) 1,500円(練習会などでほかの利用者とともに利用する場合)	A
	中子・松代・松之山クロスカントリーコース	2,000円(大会などで独占的に利用する場合) 750円(練習会などでほかの利用者とともに利用する場合)	B C E

施設名	専用使用料	問合せ	
スポーツパレス川西	ゲートボールコート	1,000円(1時間1面につき)	F
テニスコート	2,000円(1時間1面につき)		
運動場	2,000円(1時間1面につき)		
ゴルフ	500円(1回備付けボール50球)		
バッティング	200円(1回備付けボール20球)		
休憩室、ミーティングルーム	500円(1時間1室につき)(上記施設と併せて利用するときは無料)		

※体育またはスポーツ以外、営利目的、広域2市町以外、入場料を徴収する場合の使用料は別に定めます。

GUIDE

お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111



ヘルスメイトセミナー

地域で健康づくりを支援する人を養成するセミナーです。●期日 6月29日(金)・7月5日(月)の月1回 ●会場 十日町保健センターほか ●対象 地域で健康づくりの活動に参加できる60歳未満の人 ●参加費 1、200円(テキスト代) ※実習材料費別途 ●申込み・問合せ 6月14日(木)までに、健康支援課母子保健係(内線121)

笹山じょうもん市2007

●日時 6月3日(日)午前9時～午後3時 ●会場 笹山遺跡特設会場 ●参加費 無料 ●内容 フリーマーケット、中条小学校笹山縄文太鼓、荻谷俊介トークシ

せ 庭野(☎757-2351)

十日町高等学校吹奏楽部 第37回定期演奏会

●日時 6月17日(日)午後2時～(開場1時30分) ●会場 市民会館 ●入場料 無料 ●問合せ 十日町高等学校吹奏楽部三浦(☎752-3575)

第13回 十日町市書道協会展

●日時 6月2日(土)・3日(日)午前9時～午後7時(3日は午後4時まで) ●会場 サンクロス十日町 ●問合せ 小野塚(☎757-2539)

十日町おやこ劇場 おはなしてんこもり

絵本の読み聞かせをします。●日時 6月9日(土)・23日(土)・30日(土)午前10時30分～11時30分 ●会場 加賀書院(市役所通り) ●問合せ 加賀書院(☎752-2114)

07前期「森・街学舎」&「帰去来のつどい」

「食」と「農」、田舎暮らしと健やかな心と身体の在り方を学びませんか。当日の申込み可。●期間 6月4日(月)～8日(金)

ヨ1、縄文衣食体験など ●問合せ 中条公民館(☎752-2748)

キナーレ体験工房館 浴衣着付け教室

●日時 6月・7月の毎週木曜日午後1時30分～3時30分 ●会場 キナーレ体験工房館 ●参加費 一回500円 ※浴衣を持参(有料貸出し有り) ●定員 10人(当日受付可) ●申込み・問合せ キナーレ(☎752-0117)

「森の学校」キヨロロ 星空観察会

初夏の星空観察。金星・土星・木星の三大惑星を観察します。 ※曇天・小雨の場合はナイトウォッチング。夜の生き物探検、雨天の場合はプラネタリウムまたは生き物スライドショー ●日時 6月6日(水)午後8時～9時 ●会場 「森の学校」キヨロロ ●参加費 大人500円、小・中・高校生300円 ●問合せ 「森の学校」キヨロロ(☎595-8311)

まつだ農舞台 小さな骨の美術館

美しさやデザインの視点から、

深く楽しい骨の世界へご案内します。 ●日時 7月8日(日)午前10時～午後6時(受付は午後5時30分まで) ●会場 まつだ農舞台 ●入場料 大人500円、小・中学生300円 ●内容 骨格標本、はく製など

須山の森で骨を探してみよう

●日時 6月3日(日)午後1時30分～3時 ●集合場所 「森の学校」キヨロロ ●参加費 大人500円、小・中学生300円

チキンを食べる骨をとってみよう

●日時 6月23日(土)・24日(日)正午～午後2時30分 ●会場 まつだ農舞台 ●参加費 1、600円(食事・入館料込) ●定員 各日先着20人(要予約) ●申込み・問合せ まつだ農舞台(☎595-6180)

十日町市民吹奏楽団 サマーコンサート'07

●日時 6月9日(土)午後6時30分(開場6時) ●会場 市民会館 ●入場料 700円(当日800円) 小学生以下無料 ●曲目 ベールギユント第一組曲より、団塊の世代への応援歌ほか ※特別出演・市川幸二(唄) ●プレイガイド イトー楽器、楽器のおぎの、中央公民館 ●問合せ

(帰去来のつどい)は9日(土)午後1時30分) ※会場など詳しいことは問い合わせください

申込み・問合せ 森・街学舎(去来舎ネット)(☎761-1501)

当間山山開き

●日時 6月3日(日)午前8時～午後1時30分 ※雨天決行 ●集合場所 登山口手前ヘリポート ※市役所発着送迎あり ●参加費 500円 ●申込み 参加費を添えて総合体育館 ●問合せ 十日町楽山会・樋口靖(☎090-4757-8989)

クリーンスタッフ 短期講習会

60の手習い。技術を身につけてみませんか。 ●日時 7月2日(月)～11日(水)の平日午前9時～正午 ●会場 サンクロス十日町 ●対象 55歳以上の人 ●申込み・問合せ 6月22日(金)までに、シルバー人材センター(☎757-5708)

介護教室

どなたでも参加できます。 ●日時 6月13日(水)午後2時30分～3時30分 ●会場 介護老人保健施設きたはら ●参加費 無料

6月1日(金)～7日(木)

第49回 水道週間

水道は、健康で文化的な生活やさまざまな社会経済活動を支える必要不可欠な生活基盤として、重要な役割を果たしています。

漏水に注意を!

メーターの検針は、2か月に1回です。民有地内の給水管の漏水やメーターボックス内の止水栓の故障は、使用者(所有者)の管理責任となります。特に床下や地中の漏水は発見が遅れると多額の水道料金を支払わなければなりません。日ごろからメーターに異常がないか点検を心がけましょう。

十日町市の水道利用状況 (H19年4月1日現在)

区分	給水人口(人)	割合(%)
上水道	34,126	54.3
簡易水道	26,810	42.7
小規模水道	273	0.4
組合営水道	246	0.4
自家水のみ	1,358	2.2
人口	62,813	100.0

水道ひとくちメモ

- 赤い水 水道管について「鉄さび」がおもな原因です。しばらく水を出しているときれいな水になります。
- 白い水 水の中に空気が混じり、小さな泡ができたために白く見えます。そのままにしておくと透明になります。
- 青い水 給水管などの銅管が新しいときに微量の銅イオンが管から溶け出すことがあります。この銅イオンが石けんと反応して「銅石けん」となり、浴槽やタイルなどに付いて青く染まります。浴槽などに石けんや湯あかが残らないようにこまめに手入れするよう心がけましょう。

■問合せ 上下水道局 ☎757-3115(内線90)

十日町・川西・中里地域と松代・松之山地域間の☎には市外局番025が必要です



ヨガ体験講座

●日時 6月7日(水)午後7時15分～8時30分・8日(金)午後1時30分～2時45分 ●会場 総合体育館 ●対象 15歳以上(中学生不可) ●参加費 無料(施設使用料または定期券が必要) ●定員 各日先着70人(要予約) ●持ち物 マットまたは大きめのバスタオル ※2時間前までに食事を終えてから参加してください ●申込み・問合せ 総合体育館(☎752-4377)

第3回市長杯 ファミリーゴルフ大会

●日時 6月9日(土)午前7時30分～ ●会場 ナカゴグリーンパーク ●参加費 4,000円(フー代・軽食代込み) ●定員 先着60人 ●申込み・問合せ 6

月4日(月)までに、参加費を添えてサンパレスナカゴ(☎768-4419)

第14回 十日町市民ゴルフ大会

●日時 7月7日(土) ●会場 十日町カントリークラブ ●申込み・問合せ 6月10日(日)までに役員または十日町カントリークラブ(☎752-3515)



十日町スキークラブ アルペン小学生会員募集

6月から練習を開始します。(体験可) ●会費 入会金5,000円、年会費10,000円、保険料約500円 ※ス

5月31日は世界禁煙デー

5月31日～6月6日まで禁煙週間です

今年のテーマ：無煙環境を考える

十日町市では、市有施設の禁煙・分煙を推進しています。この取り組みは、たばこの煙が喫煙者の周囲にいる人の健康にも悪影響を与える受動喫煙を防止するためのものです。

受動喫煙によって肺がんや呼吸器疾患など、さまざまな健康被害を受けることがわかっています。公共施設だけでなく、家庭や職場であっても受動喫煙を防止するためには、喫煙者の協力が欠かせません。

次のような喫煙マナーを守って快適な生活空間をつくりましょう。

- 喫煙マナー
- ①禁煙・分煙しているところでは、そのルールを守る。
 - ②灰皿の無いところでは喫煙しない。
 - ③妊婦・子どもやたばこを吸わない人の周囲では喫煙しない。
 - ④歩行喫煙と吸殻のポイ捨てはしない。

みなさんも世界禁煙デーの機会に禁煙にチャレンジしてみませんか。また、受動喫煙防止のために分煙や喫煙マナーを実践しましょう。

●問合せ 健康支援課地域医療係(内線127)

能登半島地震災害救援募金へのご協力 ありがとうございました

市では、市の関係施設のほか、市関係温泉施設及びJA十日町グループの協力を得て「能登半島地震災害救援募金」を実施し、総額で127万3,916円が集まりました。また、妻有ショッピングセンター同友店会で実施された募金(203,887円)、商店街振興組合連合会で実施された募金(567,744円)も市に届けられましたので、合わせて石川県災害対策本部に送金しました。ご協力ありがとうございました。

◆問合せ 防災安全課：☎757-3197 福祉課：☎757-9169

人は、市から後日送られる現況届を提出しないと支給が停止されます。忘れずに提出してください。●受付期間 6月1日(金)～29日(金)●提出場所 市民生活課または各支所市民生活課●持参するもの 児童手当現況届、印鑑、年金加入証明書または健康保険者証などの写し(国民年金加入者は不要)※代理人でも手続きできますが、その場合受給者本人の印鑑を持参してください。●問合せ 市民生活課年金係(内線168)

2～5月分の児童手当 を振り込みます

児童手当(特例給付及び小学校修了前特例給付を含む)は、小学校修了前児童を養育し、所得が一定額を超えない人に支給されます。2～5月分の児童手当を6月8日(金)に受給者の口座に振り込みます。4月から児童手当の支給額が拡充されています。●児童手当の月額 ①2・3月分について 1人目・2人目・各5,000円 3人目以降 1人につき10,000円 ②4・5月分について 3歳未満 一律10,000円 3歳以上の1人目・2人目・各5,000円 3歳以上の3人目以降 1人につき10,000円 (1人目・2人目については3歳到達後の翌月から5,000円) ●問合せ 市民生活課年金係(内線168)

キー用具代・リフト代・大会参加費などは別途料金 ●申込み・問合せ 申込み用紙(問合せ先に配置)に必要事項を記入し会費を添えて十日町スキークラブ事務局 ☎757-2493 ホームページ <http://scomnaki.jp>

むし歯のないよい歯の子

よい歯の子	住所	保護者
井 柚	(川原町)	誠
高橋	(田川町1)	和成
荒木	(西本町1)	論
柳 修	(十日町栄町)	隆
高橋	(稲荷町2)	哲成
小林	(昭和町1)	祐介
小星	(四日町1)	一彦
野 岡	(中町)	大介
月 加	(錦町1)	昌紀
中村	(高田町4)	昭和
村山	(塚原町)	和夫
田部	(高山4)	雄一
服部	(北新田2)	正士
宮村	(千歳町1)	利浩
太田	(高山4)	哲
馬場	(川治下町2)	祐介
福引	(塚原町)	直喜
高山	(稲葉)	淳一
井保	(太田島3)	敏之
斎藤	(土市5)	治
山崎	(馬場2)	一彦
服部	(東善寺)	健久
野 野	(田中町)	芳和
岩 佐	(通り山)	満
太 島	(上山)	喜久一郎
	(小原)	公彦
	(荒屋)	光二
	(通り山)	公輝
	(芋沢)	直樹

※保護者の承諾を得て掲載しています。

県・市では、自分の歯で食べる健康な生活を送る高齢者のコンクールを行います。次の条件に該当する人は申込んでください。●条件 ①昭和12年4月1日以前生まれ(満70歳以上) ②親知らずを除く歯の本数が、80歳以上の人は20本以上、70～79歳の人は24本以上 ③虫歯などで治療が終わっていない自分の歯が5本以下 ④ぐらぐらする歯がない ⑤歯周病が重症でない ●申込み・問合せ 6月7日(木)までに健康支援課母子保健係(内線123) ※6月13日(水)に歯科健診を行います。

海上保安庁船艇及び無線従事職員募集

20年1月採用の巡視船艇、航空基地などで勤務する職員(航海・機関・通信・技術・飛行)を募集しています。●募集人数 500人 ●応募方法 往復はがきに ①6月30日サンフレッチェ広島戦 ②住所 ③氏名・年齢 ④電話番号 ⑤チケットの希望枚数(3枚まで) ⑥後援会資料請求有無を記載 ●申込み・問合せ 6月18日(月)までに、アルビレックス新潟後援会「試合観戦」招待係 ☎9550-0954 新潟市中央区美咲町2-1-10 ☎025-282-0011

河川愛護モニター募集

応募資格 満20歳以上で信濃川や魚野川に接する機会があり河川愛護に関心のある人で河川(☎090-7414-8554)

弾!暖!団!第2弾 スタッフ募集

6月30日(土)・7月1日(日)に開催する「弾!暖!団!」のスタッフを募集しています。いっしょに新しい楽しい祭りを作りませんか。●定例会 毎週火曜日午後7時30分 ●問合せ 奥平(☎090-7414-8554)

ごみを出す時間を 守りましょう

ごみや資源物は、収集日の朝8時30分までにごみステーションに出してください。前日に出す人や収集後に出す人があり、町内の環境衛生推進員が大変迷惑しています。決められた時間までに出すようご協力をお願いします。●問合せ 環境衛生課(☎752-3924)

GUIDE その他

6月は土砂災害防止月間です。がけ崩れや地滑りなどの土砂災害は、一瞬のうちに尊い命や貴重な財産を奪ってしまいます。①雨が長く降り続くときや大雨のとき ②川の水、井戸の水、わき水の量が増えたり濁りだしたりしたとき ③土地に亀裂が生じたときなどは非常に危険です。日ごろから天候情報を確認し、危険を感じたらすぐに避難しましょう。

ホームページバナー広告の広告主募集!!

十日町市では、次の内容で広告主を募集しています。●広告の掲載場所・掲載枠数 ・掲載場所はトップページ下段8枠 ●掲載期間・掲載額 ・掲載期間は3か月単位、掲載額は45,000円(月額15,000円) ●掲載するバナーについて ・規格:1枠につき、縦60ピクセル×横120ピクセル ・画像形式: GIF、JPEG、PNG(静止画のみ) ・容量:4キロバイト以下 ・画像が変化しないこと ●次に該当するものは掲載できません ①市のホームページの公共性及び品位を損なうおそれのあるもの ②風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)第2条に規定する営業に関するもの ③政治活動または宗教活動、意見の主張または特定個人の宣伝に関するもの ④青少年の健全育成に支障があると認められるもの ⑤公序良俗に反するおそれのあるもの ⑥その他掲載する広告として適当でないとして市長が認めるもの ●申込み・問合せ 総務課広報広聴係(内線214)または市のホームページ <http://www.city.tokamachi.niigata.jp>

生活介護施設「ケアステーション魚沼」開設

6月4日(月)から、魚沼市に生活介護施設「ケアステーション魚沼」が開設されます。●概要 心身に障害がある人(市役所で受給者証の手続きをした人)※児童舎

【市報おわびと訂正】

5月10日号に誤りがありました。3ページの成人おめでとうの中の井之川永さんの名前は、正しくは井ノ川永さんでした。おわびして訂正します。

GUIDE 年金

児童手当の現況届を提出してください。現在、児童手当を受けている

市・県民税のお知らせ

6月から、19年度の市・県民税の納付が始まります。多くの方が昨年度より増額になりますが、これは今年1月から所得税が減額となり、時期的なズレは生じますが、その相当分が市・県民税に増額されるためです。負担額全体としてはこれまでと変わりません。事業をしている人や給料・年金からの天引き以外の人の所得税の減額は20年3月の確定申告により適用になります。●問合せ 税務課市民税係(内線118)

●休日救急医

期日	医療機関名	住所	電話番号
3日(日)	本町クリニック 津南病院	本町3 津南町	750-1160 765-3161
10日(日)	小林内科医院	中町	752-7155
17日(日)	川西診療所 倉俣診療所	高原田 芋川	768-2034 763-2147
24日(日)	中条病院 石川医院	北原 津南町	757-3018 766-2061

●乳幼児健診

- ◎会場…十日町保健センター（十日町本庁舎となり）
- ◎持ち物…母子健康手帳、問診票、フッ素塗布希望確認票（1歳6か月児のみ）視聴覚アンケート（3歳6か月児のみ）着替えやおむつなど必要なもの
- ◎対象の期日に受診できなかったときは、住んでいる本庁または各支所へ連絡してください。
- ◎3歳6か月児健診前に検査セットを送りますので、届かない人は本庁へ連絡してください。

事業名	期日	受付時間	対象児
4か月児健診	28日(木)	午後1時～1時30分	19年2月生まれの乳児
10か月児健診	13日(水)	午後1時～2時	18年8月生まれの乳児
1歳6か月児健診	20日(水)	午後1時～1時30分	17年12月生まれの幼児
2歳6か月児身体測定	13日(水)	午前9時～9時30分	16年12月生まれの幼児
3歳6か月児健診	21日(木)	午後1時～1時30分	15年12月生まれの幼児

予防接種・健康相談・休日救急医・乳幼児健診の問合せ

十日町本庁(代表) ☎757-3111	川西支所(健康福祉課直通) ☎768-4957	中里支所(健康福祉課直通) ☎763-3121	松代支所(健康福祉課直通) ☎597-2221	松之山支所(健康福祉課直通) ☎596-2169
------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	-----------------------------

●離乳食教室

対象児と内容	開催日
2か月～4か月児 離乳食準備～初期	6日(水)
6か月～9か月児 離乳食中期～後期	19日(火)

会場 十日町保健センター（本庁舎となり）
受付時間 午前9時45分～午前10時
直接会場においでください
持ち物 母子健康手帳・筆記用具



●愛称を募集しています！



県では、健康づくりのための運動習慣普及マークを決定しました。マークをより身近に感じ活用しやすくするため、愛称を募集しています。

- 応募資格 県内に在住する人
- 応募内容 ①愛称（10文字以内）
②愛称の簡単な説明（理由）
③氏名、年齢、郵便番号、電話番号、職業（学校名）
- 応募方法 6月11日(月)までに郵便または電子メール（締切日必着）※メールの場合は「運動習慣普及マーク愛称募集」と記入
- その他
①応募は1人3点まで、1通につき1点を記入
②応募愛称は未発表のものに限り、著作権は新潟県に帰属
- 発表 7月末までに本人または学校長あてに通知
- 提出・問合せ 新潟県福祉保健部健康対策課健康増進係 〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1
TEL：025-280-5934
メールアドレス：ngt040240@pref.niigata.lg.jp

●ちびっこひろば

なかよしランド

親子のふれあいの場を提供します。

- 日時 5日(火)・12日(火)・16日(土)・19日(火)・26日(火)
午前10時～11時
- 対象 3歳未満児とその保護者
- 会場 市民体育館（16日(土)は総合体育館で運動会）
- 申込み・問合せ 中央公民館 ☎757-5011

おはなしたまてばこ

読み聞かせ、手遊びなどを行います。

- 日時 14日(木) 午前10時～11時
- 対象 乳幼児とその保護者
- 会場 情報館
- 問合せ 情報館 ☎750-5100

どんぐりおはなしのへや

読み聞かせ、パネルシアターなどを行います。

- 日時 16日(土) 午後2時～3時
- 対象 幼児・小学生
- 会場 情報館
- 問合せ 情報館 ☎750-5100



●健康相談

保健師による相談

期日	会場	受付時間
4日(月)・18日(月)	十日町保健センター	午前9時30分～11時30分
	新座コミュニティセンター	午前9時30分～11時30分
12日(火)	大井田コミュニティセンター	午後1時30分～3時30分
	川治公民館	午前9時30分～11時30分
14日(木)	吉田就業改善センター	午前9時30分～11時30分
	山谷集会所	午後1時30分～3時30分
	羽根川荘	午前9時30分～11時30分
15日(金)	水沢公民館	午前9時30分～11時30分
	平成園	午後1時30分～3時30分
	千手中央コミュニティセンター	午前9時～午後4時
	松代保育園	午前9時～11時
22日(金)	中条公民館	午前9時30分～11時30分
	北原集落センター	午後1時30分～3時30分
	下条公民館	午前9時30分～11時30分
	上新田自治会館	午後1時30分～3時30分
25日(月)	松之山支所	午前8時30分～午後5時
	中里支所	午前9時30分～11時30分

※健康手帳のある人は持参してください。

●心の健康相談

不眠、不安、意欲の低下などでお悩みのことはありませんか。本人でも家族でも相談できます。

期日	時間	会場	医師
5日(火)	午後1時30分～3時30分	千手中央コミュニティセンター	江口医師（江口医院）
26日(火)	午後2時～4時	津南町保健センター	本田医師（中条第二）

- 申込み・問合せ 健康支援課成人保健係（内線126）または、十日町地域振興局健康福祉部地域保健課☎757-2400

●全血献血

- 日時 20日(水)
- 会場と受付時間 十日町砂利(株) 午前10時～11時30分
JA十日町本店 午後1時～3時30分
- 問合せ 健康支援課地域医療係（内線127）



●高齢者職業相談

毎週月～金曜日午前9時～午後5時
会場：高齢者職業相談室（サンクロス十日町内）
おおむね45歳以上が対象です

●定例行政相談

毎月第2金曜日 午前10時～午後3時
会場：本庁市民相談室・行政相談室

●行政相談

- 【川西地域】 26日(火)午後1時30分～4時
会場：はあとふる川西
- 【松之山地域】 11日(月)午前10時～午後3時
会場：自然休養村センター
- 【中里地域】 随時受付：行政相談員上原宅
☎763-2617

●法律相談

電話で市民生活課市民係へ要予約
毎週木曜日 午後1時30分～4時
会場：本庁市民相談室・行政相談室

●定例社会保険・年金相談

14日(木)・28日(木)
午前10時～正午、午後1時～3時
会場：クロス10

●女性相談専用電話

月～金曜日（休日・祝日・年末年始を除く）
午前8時30分～午後5時30分 ☎757-3701

●心配ごと相談

問合せ 社会福祉協議会☎750-5010
会場：社会福祉協議会（本所・支所）
※本所は本町分庁舎3階に移転しました。
時間：午後1時30分～4時
▽十日町本所 毎週木曜日
▽松代支所 1日(金) ▽松之山支所 12日(火)
▽中里支所 15日(金) ▽川西支所 26日(火)

▼コシヒカリの田植えは、5月10日を過ぎてからのほうが良いといわれていますが、兼業で米を作っている人にしてみたいもの。ですが、今年は少雪で雪解け水が少ないため、田んぼに水を張るのが遅かったところも多く、連休中の田植え風景はあまり見られませんでした。今号が発行されるころには、田植えもだいぶ終わっていることでしょう。

▼苗が植えられて、薄く緑色になった田んぼを見ると、桜の時期とはまた違ったすがすがしい春を感じます。これからだんだんと苗が育っていく様子を見るのも、通動時の楽しみの一つ。田んぼに気を取られすぎないように、安全運転を心がけたいと思います。



(五)

▼がけに近いような急坂を登り詰め、青息吐息で松山頂上にたどりつくと、眼前におだやかな曲線のかやぶき屋根・松平神社が現れます。苦勞の分だけ荘厳さも増す感じ(す)です。戦国武将上杉謙信が戦勝祈願したときも、510年前に建立された今と同じ建物でした。歴史を近くに感じます。

▼2009年のNHK大河ドラマの主人公は、上杉景勝の家老で六日町出身の武將直江兼続、謙信のことも含めて、当市にも大いにかかわりのあるテーマと時代です。いまから、謙信や兼続にまつわるエピソードや城跡、建築、古道などを再確認し、同年開催の第4回大地の芸術祭とともに、アートと歴史ロマンを内外にアピールする機会にしたらどうでしょう。



(わ)

あさひだわ



発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地 TEL.025-757-3112 FAX.752-4635
 E-mail info@city.tokamachi.niigata.jp URL http://www.city.tokamachi.niigata.jp 編集/総務課広報広聴係

とよかまち イチオシ

朝やけ・夕やけ マップ

早朝の日の出の初々しさ。暮れ行く夕日の哀愁。セピア色に染まった景観は、自然の美しさを深く心に焼きつけます。河岸段丘や丘陵など眺望を楽しめる高台に恵まれた市内各地域の朝やけ・夕やけスポットを紹介いたします。

▼場所：南台
▼問合せ：川西観光協会 ☎7684951



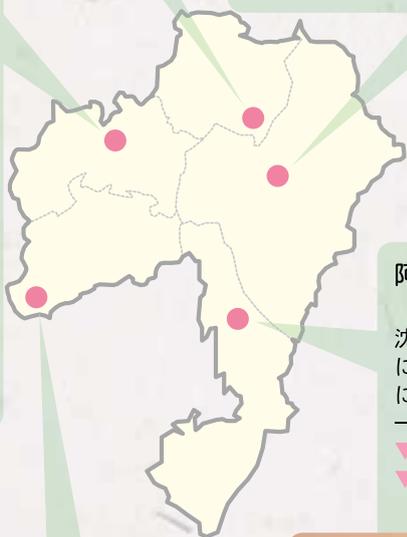
魚沼丘陵から昇る朝日
 河岸段丘の上り口にある南台からは、四季に移ろう信濃川や田園を一望することができます。眼下に十日町市街の美しい夜景も観賞できます。



諏訪神社から望む夕日
 高台を求めて参道を登っていくと、荘厳な社越しに頸城丘陵に沈みゆく夕日に染まる市街を一望できます。夏には、周りの林のひんやりとした湿った空気が漂い、ヒグラシの合唱とともに涼味を誘います。
 ▼場所：宮下町東
 ▼問合せ：観光交流課 ☎757-3100



芝峠温泉農村公園からの夕日
 芝峠温泉の近くにある農村公園からは、黒姫山や米山が望めます。四季折々に姿を変える壮大なパノラマに沈む夕日は、格別な美しさです。
 ▼場所：蓬平
 ▼問合せ：松代支所地域振興課 ☎597-2220



阿寺山に沈む夕日
 松之山地域との境界にある阿寺山越しに沈む夕日は、周辺の山々の紅葉や河岸段丘に広がる田園に映えて妙味を呼びます。特に秋の夕焼けは美しく、波長の長い茜色は一日の疲れをいやしてくれます。
 ▼場所：市之越
 ▼問合せ：なかさと清津観光協会 ☎763-3168



携帯サイト



▼場所：天水越
 ▼問合せ：松之山観光協会 ☎596-3011

大蔵寺高原に昇る朝日
 標高約700mの大蔵寺高原は、朝日と夕日の眺望スポットです。魚沼連山から昇った朝日が大地の芸術祭の作品や、牧場の木々をシルエットで映し出す光景はとても神秘的。また夕暮れには、真っ赤な夕焼けや日本海に浮かぶイカ釣り船の漁火など大蔵寺高原ならではの夕景が楽しめます。

